札幌貨物ターミナルの現場を体験！

道内最大の貨物ターミナルで大学生向け物流施設体験会を開催！

令和７年６月２１日（土）、札幌貨物ターミナル駅において、札幌地区トラック協会、北海道と共催で大学生を対象に物流施設体験会を開催しました。

この体験会は**物流業界の重要性**を「学ぶ」「聞く」「見る」ことで理解し、**物流業界への関心を高めてもらうこと**を目的としております。

当日は年間取扱量が北海道で最も多い札幌貨物ターミナル駅の構内において、貨物列車の入線、フォークリフトによるコンテナの荷役作業を間近で見学するだけでなく、実際に運転士が練習のため使用しているシミュレーターを操作・体験するとともに、最新のマルチテナント型物流施設「ＤＰＬ札幌レールゲート」を見学することで、**物流の現場を体験**してもらいました。

体験会を機に、将来の物流業界を担う人材が現れることを願っております。

参加者：北海商科大学　８名

体験会の様子

見学施設について

◆ 日本貨物鉄道(株)　北海道支社　札幌貨物ターミナル駅

貨物鉄道輸送は石油、液化天然ガス、紙・パルプ、食料品など暮らしに不可欠な物資を運ぶ欠かすことのできない社会インフラ

北海道から本州へ輸送されるたまねぎの約60％、じゃがいも、米などは約30％が鉄道で輸送

◆ 大和ハウス工業(株)　ＤＰＬ札幌レールゲート

大和ハウス工業（株）と日本貨物鉄道（株）の共同事業による、北海道最大のモーダルシフトの拠点となる先進的物流施設

雪や雨などの天候の影響を受けずに荷物の積み下ろしや通行ができるなど、施設内の作業効率を高めることが可能